

豊島 高等学校 令和8年度		教科		国語		科目		論理国語	
教科： 国語		科 目： 論理国語		単位数： 2 単位					
対象学年組：第 2 学年 1 組～ 8 組		橋本（1組・2組・5組・6組） 稲田（3・4組） 井上（7・8組）							
使用教科書：（ 高等学校 論理国語（第一学習社）、補助教材『近代文学コレクション』（第一学習社）、『こころ』（集英社文庫） ）									
教科 国語		の目標：							
【 知 識 及 び 技 能 】		様々な文章を論理的に読み、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。							
【思考力、判断力、表現力等】		論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。							
【学びに向かう力、人間性等】		言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。							

科目 論理国語		の目標：	
【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	
様々な文章を論理的に読み、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。		「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	
		【学びに向かう力、人間性等】	
		言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	様々な文章を論理的に読み取る1 【知識及び技能】 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・読書の意義と効用を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などを的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 ・作品の成立した背景を踏まえて、内容の解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文章の読解を通して、人物の心情の変化や文章の表現に興味を持つ。	・論理的に文章を読み取り、作品に描かれた人々の生活や、ものの見方、感じ方を理解する。 ・教材 補助教材 ―山月記（中島 敦） ―永訣の朝（宮沢 賢治） ・一人1台端末の活用	○	○	○	【知識及び技能】 文章の効果的な組み立てや表現が理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えが的確に表現できている。文章の内容を理解し、要旨や要点をふまえた意見を持つことができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見や考えを表現し、共有することができているか。 ・ 調査、小テスト、提出物、授業態度で総合的に評価する。	○	○	○	10
	定期考査						○	○	○	1
	言い換えや比喩表現に留意し、評論文を読む。 【知識及び技能】 ・常用漢字を分野文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・比喩や例示などの修辭を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を身に付ける。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 ・文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文章の読解を通して多角的な視点を学び、自分の考えを深めることに生かしている。	・主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考える。 ・教材 理解編1 ―自他の「間あい」（鷗田 清一） ―手の変幻（清岡 卓行） ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	【知識及び技能】 語句や語彙の構造や特色、用法や表記の仕方を理解し、主張と論拠の情報関係を理解することができているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容や呼応性、論理の展開などを的確に捉え、要旨や要点を把握することができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の意見や考えを聞き、自分の意見や考えを表現することができているか。 ・ 調査、小テスト、提出物、授業態度で総合的に評価する。	○	○	○	8
	定期考査						○	○	○	1

